

平成25年度入学試験問題（後期日程）

## 小論文

観光産業科学部 観光科学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

『平成24年版 高齢社会白書』によると、我が国の65歳以上人口は過去最高の2,975万人、総人口に占める割合（高齢化率）は23.3%となり、約4人に1人が高齢者という本格的な超高齢社会に突入している。超高齢社会を支える新たな社会システムづくりが求められているなか、余暇活動の充実や心の豊かさ、生きがいを求めるニーズの高まりに対する観光が果たす役割は大きい。

少子高齢社会、人口減少に直面する我が国において観光が果たす役割について、あなたの考えを1,000字以上、1,200字以内で述べなさい。

## 平成25年度入学試験問題（後期日程）

# 小論文

観光産業科学部 観光科学科

### 出題の意図

この小論文の出題の意図は、超高齢社会を事例に、我が国が直面する時事問題について高い関心を有しているか、それを観光との関係で論じ得る視点があるかどうかを、論理的展開力、文章表現力とともにみるものである。あわせて、持続可能な開発と社会に資する人材を養成する本学科への適性を見極めるものとする。論述を展開する過程で発揮される発想の豊かさ、独自性についても、観光科学科で学ぶうえで必要とされる素養として問うものとする。